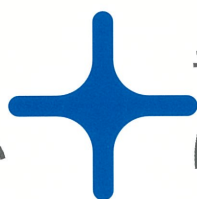
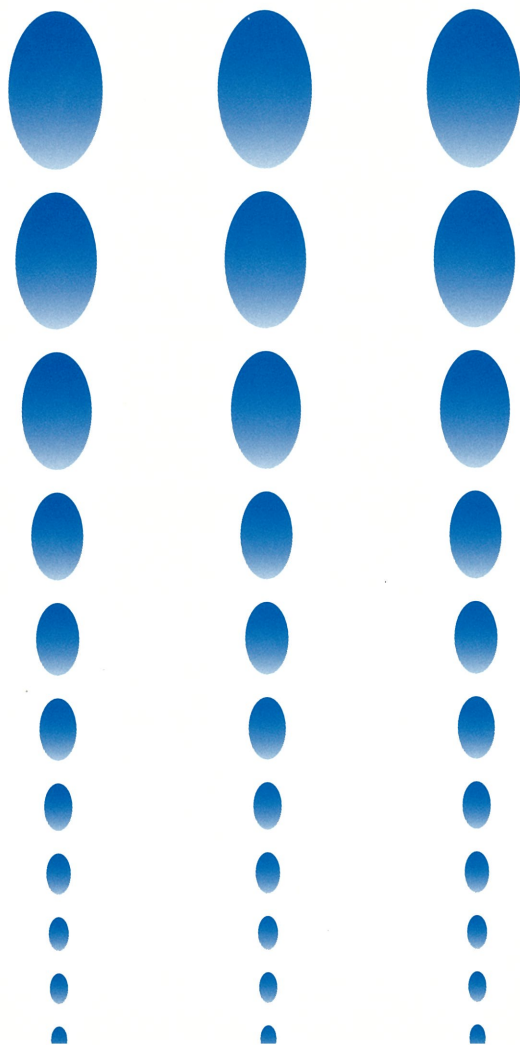


社長は決算書の中の ドラマを読みとれ

京セラ会計学の
稲盛語録とは何か



キャッシュフロー計算書
により企業を分析する



社長がひとりごと・そり・読む経営の本

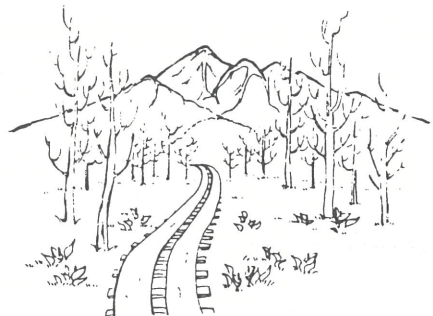
はじめに

現在、京セラ稲盛名誉会長の実学の本がベストセラーになっておりますように、これ程“会計”が注目を浴びている時代はかつてありません。

しかし、現実には、ほとんどの会社が、決算書を税務署へ提出するためのものとしか考えていないのも事実です。過去の経営分析比率を詳しく見ている社長もおられますが、過去の経営分析比率をただじっと見ているだけでは何ら役に立ちません。経営者は毎日前を向いて経営をするものです。経営者にとって本当に必要なものは、過去の分析比率よりも、今現在何をしなければならないのかという前向きの資料なのです。現実問題として、このような資料は、ひとつの決算書からたくさん引き出すことができます。この小冊子では、私どもが実際にやっておりますノウハウを、キャッシュフロー計算書を含めて説明しております。

これを読まれた方は、決算書を税務署のための決算書ではなく、厳しい時代を生き抜くための情熱的な戦略判断資料としての決算書にしたいと考えております。

編著者



社長は決算書の中のドラマを読みとれ

京セラ会計学の稲盛語録とは何か

— 今話題のキャッシュフロー計算書により企業を分析する —

I ダイエー中内社長の含み資産経営から京セラ稲盛名誉会長のキャッシュフロー経営の時代へ

II 中堅中小企業経営者が崇拝する京セラ会計学の稲盛語録とは何か

III 決算書の中のドラマを読みとる

- ① 知識よりも実行と決断が大切
- ② PLAN・DO・SEE経営とは何か
- ③ 経営相談

「ひとつの決算書からドラマを読みとる」

1. 経営計画表
2. わかりやすい変動損益計算書
3. 利益を出すにはどこに手を打てばよいか
4. 儲けた利益はどこへ消えたか
5. キャッシュフロー計算書

IV キャッシュフロー計算書により企業を分析する

- ① 損益計算書とキャッシュフロー計算書の違い
- ② 企業経営は損益中心主義からキャッシュフロー重視へ
- ③ 企業がやるべき銀行対策は2つしかない
- ④ 4つの企業のキャッシュフロー計算書を読む
 1. 成長企業のキャッシュフロー
 2. 売上が著しく落ち込んだ企業のキャッシュフロー
 3. 売上を無理して伸ばした企業のキャッシュフロー
 4. 粉飾した企業のキャッシュフロー
 5. 回転率等で企業を分析するのは時代遅れ

V 参考資料

京セラ会計学